

資料 1

強くて、しなやかなニッポンへ

強国
強靱化土

NATIONAL
RESILIENCE

国土強靱化年次計画2020の策定について

令和2年3月23日

内閣官房国土強靱化推進室



1. 年次計画2020の策定について

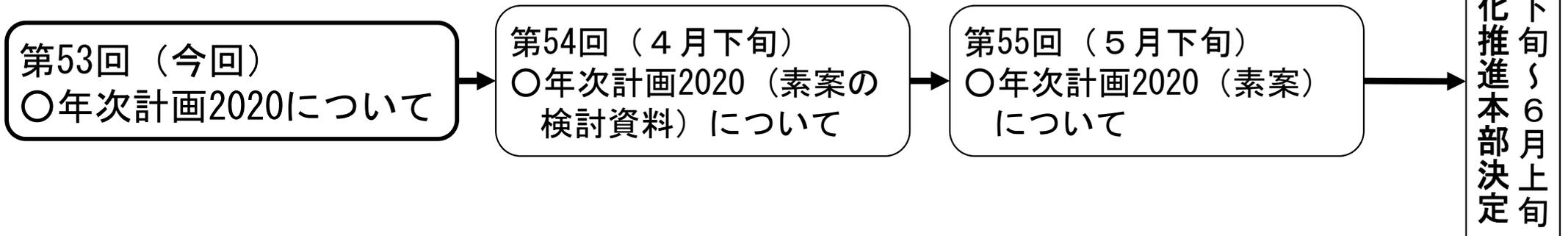
- 基本計画に基づき「国土強靱化年次計画2020」を策定し、国土強靱化推進本部において決定する。（5月下旬～6月上旬を想定）
- 基本計画改訂を踏まえて策定した年次計画2019の基本的な考え方を継承しつつ、令和元年に発生した災害において判明した教訓、技術の進展、戦略的政策課題の検討等を踏まえ、その内容を充実する。

（参考）基本計画を踏まえた年次計画2019の基本的な考え方

- ・ 45プログラムの推進計画（推進方針＋指標）と当該年度に取り組むべき具体的な個別施策の提示
- ・ 施策の進捗管理のための重要業績指標（KPI）、8つの「事前に備えるべき目標」ごとのベンチマーク指標（BM）の設定
- ・ 3か年緊急対策のフォローアップ

本懇談会において、「年次計画2020（素案）」について専門的見地から御議論頂き、御意見を賜りたい。

（参考）年次計画2020策定に向けた今後の懇談会のスケジュール（案）



(参考) 年次計画の位置付け、策定方針

▶ 国土強靱化基本計画における位置付け（抜粋）

第4章3（1）毎年度の年次計画の策定とPDCAサイクル

プログラムごとの脆弱性評価結果を踏まえた各プログラムの推進方針・・・これに進捗管理のための定量的な指標を加えた各プログラムの推進計画、プログラム推進のための主要施策を年次計画として推進本部が取りまとめ、これに基づき各般の施策を実施するとともに、毎年度、施策の進捗状況の把握等を行い、プログラムの推進計画を見直すというPDCAサイクルを回していくこととする。

▶ 国土強靱化年次計画2020の策定方針（関係府省庁連絡会議決定（令和2年1月21日））（ポイント）

本年5月下旬～6月上旬頃を目途に国土強靱化年次計画2020を策定し、公表。

1. 年次計画の策定の趣旨

- 基本計画各プログラムの推進計画（推進方針と指標）及び当該年度に取り組むべき具体的な個別施策等を提示。
- 進捗管理ツール及び広報・普及啓発ツールとしての機能の強化・充実。

2. プログラムの推進計画及びプログラム推進のための施策の充実・改善

- 施策の進捗、昨年発生した災害において判明した教訓、技術の進展、戦略的政策課題の検討等を踏まえ、必要に応じて新しい施策を追加。特に地方公共団体及び民間の取組の促進の観点から、施策を充実・改善。
- 15の重点化プログラムについて工程表を作成。

3. 指標による進捗管理

- 重要業績指標による施策及び各プログラムの進捗管理、その充実。
- 8つの「事前に備えるべき目標」ごとに導入したベンチマーク指標による国土強靱化全般としての状況の把握。
- 基本計画を反映した国の他の計画等の見直しの状況の把握。

4. 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の進捗管理

- 計画的かつ着実な対策の推進を図るための事業費及び箇所数による進捗管理。
- 具体的な進捗や昨年発生した災害に対し効果を発揮した成果事例や課題について取りまとめ。

2. 国土強靱化年次計画2020の構成(案)

年次計画2020の構成(案)	主なポイント
はじめに	
第1章 2020年度(令和2年度)の国土強靱化の取組について	
1 年次計画2020の策定及びこれに基づく施策の推進 (1) 年次計画策定の趣旨	
(2) プログラム推進のための施策の充実・強化 1) 官民連携の促進と「民」主導の取組を活性化させる環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 事業継続計画(BCP)の策定など民間主導の国土強靱化のための取組の動向などを踏まえて記述。
2) 地域の強靱化の推進	<ul style="list-style-type: none"> 2019年度に進展した地域計画策定の取組の状況などを踏まえて記述。
3) 世界の強靱化の主導など国際貢献の推進	<ul style="list-style-type: none"> 「仙台防災協力イニシアティブ・フェーズ2」等の最近の国際協力の取組を踏まえて記述。
4) その他各府省庁での横断的な取組の推進	
(3) 指標の充実によるPDCAの強化	<ul style="list-style-type: none"> 指標の進捗把握、充実。(年次計画2019では183重要業績指標(KPI)(重複除く)。(別紙2にて更新) 年次計画2019で設定したベンチマーク(BM指標)の進捗把握。(第2章にて更新)
2 3か年緊急対策の集中的な実施及びその進捗管理	
(1) 3か年緊急対策の集中的な実施	<ul style="list-style-type: none"> 政府文書における3か年緊急対策の位置付けの追記。(令和2年度予算編成の基本方針、安心と成長の未来を開く総合経済対策等)
(2) 3か年緊急対策の進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> (詳細は第3章にてとりまとめ)
3 基本計画を踏まえた国の他の計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> (詳細は別紙4)

2. 国土強靱化年次計画2020の構成(案)

年次計画2020の構成(案)	主なポイント
<p>4 基本計画に基づくその他の取組 (1) 基本計画を推進する上で重要な政策課題の解決のための調査検討 → p 5</p>	<ul style="list-style-type: none"> 戦略的政策課題「東京一極集中リスクとその対応」、「公共性の高いインフラを中心とした官と民の連携」について、レジリエンスでの検討を踏まえて記述。 今後、検討を進める戦略的政策課題のテーマを決定。
<p>(2) 大規模自然災害等を踏まえた国土強靱化の取組の強化 → p 5</p>	<ul style="list-style-type: none"> 昨年の災害の教訓を踏まえた被害の原因分析や課題整理、関係省庁が連携した体制の構築状況等を記述。
<p>第2章 各プログラムの推進方針、主要施策、重要業績指標等 → p 6 1 概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> 年次計画2019で設定したベンチマーク指標(BM)(ハード施策34、ソフト指標25)の進捗把握。
<p>2 45の各プログラムの推進方針及びプログラム推進のための主要施策</p>	<ul style="list-style-type: none"> 施策の進捗、昨年発生した災害において判明した教訓、技術の進展、戦略的政策課題の検討等を踏まえた新しい施策の追加。(年次計画2019では406施策(重複除く))
<p>第3章 3か年緊急対策の進捗管理 1 3か年緊急対策の進捗状況(事業費ベース)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全体で概ね7兆円の事業規模に対する令和2年度までの確保(見込み)状況をまとめ。(年次計画2019では5兆円)
<p>2 160項目の緊急対策の進捗状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各項目の2年目(令和元年度)までの進捗(実績)、3年目(令和2年度)までの進捗(見込み)をまとめ。
<p>3 具体的な進捗・成果事例</p>	<ul style="list-style-type: none"> 主な完了施策の概要を記述。 昨年の災害における成果事例や課題等を追記。
<p>別紙1 分野別施策一覧、別紙2 重要業績指標(KPI)一覧、 別紙3 3か年緊急対策進捗一覧、 別紙4 国土強靱化推進本部に報告すべき国の他の計画等、 別紙5 重点化すべきプログラムに係る工程表</p>	

3. 基本計画に基づくその他の取組（第1章 4） 記載イメージ

（1）戦略的政策課題について

（資料2を参照）

（2）大規模自然災害等を踏まえた国土強靱化の取組の強化について

年次計画2019の記載（要旨）

新たな自然災害が発生した場合、その知見や教訓を次期の年次計画など国土強靱化の取組に反映させるため、今後、大規模な自然災害が発生した後、速やかに、被害の原因分析や課題整理等を実施することとし、関係府省庁と連携して、そのために必要となる体制をあらかじめ構築。

- 令和元年房総半島台風（第15号）、東日本台風（第19号）をはじめとした一連の災害を踏まえた内閣官房や府省庁における対応・対策検討の状況について記述。
- なお、年次計画2019を踏まえ、「大規模な自然災害が発生した後に、速やかに災害の原因分析や課題整理等を実施するための関係府省庁と連携した体制づくり」として、令和元年6月に「国土強靱化の推進に関する関係府省庁担当会議」を設置したが、令和元年度の災害に係る検証については、「令和元年度台風第15号・第19号をはじめとした一連の災害に係る検証チーム」にて対応したため、この検証結果から得られた取組について年次計画へ反映。

（記載イメージ）

- ＜方針＞
- 基本計画に定められた45プログラム－推進方針－主要施策との関係を明確化し、索引の利便性を確保
 - 施策の進捗、昨年発生した災害において判明した教訓、技術の進展、戦略的政策課題の検討等を踏まえた推進方針や主要施策を更新
 - 各プログラム及び施策の進捗管理のため、施策毎のKPIの充実
 - 国土強靱化全体の進捗状況を把握するため、「8つの事前に備えるべき目標」の達成への寄与度等も踏まえて設定したベンチマーク（BM）指標の進捗状況を更新

第2章 各プログラムの推進方針、主要施策、重要業績指標等

- ＜BM指標 ハード施策一覧＞
- 【国交】・・・の率
 - 【農水】・・・の割合
- ＜BM指標 ソフト施策一覧＞
- 【国交】・・・の率
 - 【農水】・・・の割合

※年次計画2019で設定したBM指標（ハード施策34、ソフト指標25）の進捗を更新

45の各プログラムの推進方針・主要施策

- 1. 直接死を最大限防ぐ
- 1-1) 住宅・建物・交通施設等の・・・
- 《重点化》
- (推進方針)
- ・・・について、・・・を推進する。
- ・・・について、・・・に取り組む。
- ・・・
- (主要施策)
- 【国交】・・・の整備
- 【〇〇】・・・

45のプログラムごと

※「主要施策」以外の施策も含む全施策を「（別紙1）分野別施策一覧」にて整理

※以降、1-2)～8-6)において、同じ方針で作成